

## 2-3 RC下地施工マニュアル

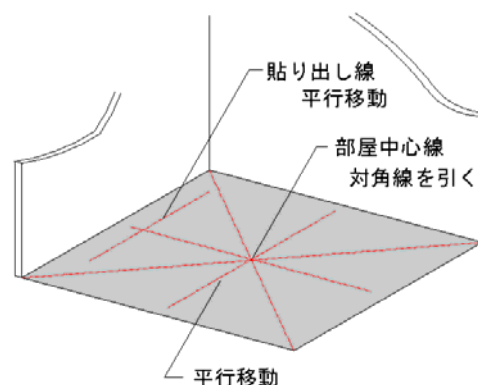
### 1、施工前の下地確認。

- 1、下地の不陸（凸凹）は1M当たり、2～3mm以下で、部分的な不陸は1mm以下としてください。
- 2、部分的な凸凹や、波打ちは施工後表面に出てきますので、下地処理をしてください。
- 3、スラブは打設後3週間以上かつ、含水率が10%以下としてください。含水率が高いとフローリングが湿気を吸い浮き上がりが発生いたします。
- 4、目安として、スラブ上にポリシートを被せて24時間以上放置し湿気が出るかどうか確認してください。
- 5、スラブ表面のホコリや異物等を除去してください。接着不良の原因になります。
- 6、フローリングは施工前に開封して1週間以上は現場で馴染ませてください。
- 7、自然の材木を使用していますので全ての色、柄が違います。必ず、施工前に仮並べをしてバランス良く施工をお願いいたします。なお、自然木材なので、検品はしていますが、悪い商品が入っていれば納戸等にお返しください。



### 2、基準線の墨だし。

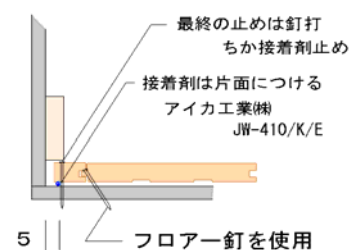
- 1、部屋の2方向の中央を出し、基準線を引いてください。
- 2、基準線を平行移動し、この時他の部屋の割付（廊下等）、又直角が出ているかを考慮してください。



### 3、貼り始め

#### 直貼りの場合

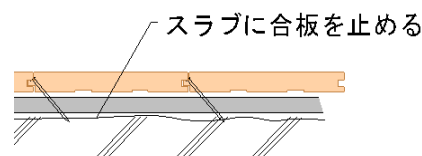
- 1、貼り出し線から貼り始めますが、フローリングと壁間は5～7mm位あけてください。
- 2、一枚目はクサビ等でずれないように押さえてください。また、浮き上がりがある場合は重しをのせてください。
- 3、フローリングの施工はゆるく施工してください。きついと突き上げの原因になります。



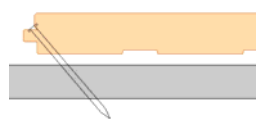
- 4、接着剤は実部分には着けないようにしてください、床鳴りの原因になります。
- 5、接着剤はウレタン樹脂系（1液）をお使いください。  
例）アイカ JW-280/AL JW240  
10kg=15m<sup>2</sup> 600g=1m<sup>2</sup> 接着剤の乾燥目安は24時間。
- 6、床暖房の場合は床暖房専用接着剤をお使いください。

#### 下地を造る場合

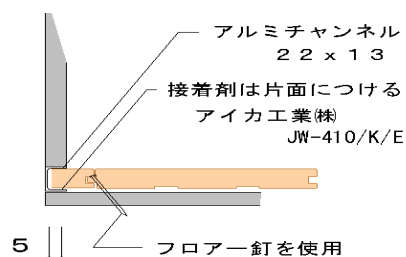
- 1、無垢フローリングはこの工法がお勧めです。
- 2、スラブに直接合板（耐水合板）を接着剤併用でビス止めをする。
- 3、防水シートを合板の上に貼る。
- 4、釘はフローリング用のスクリーネイル（L=38~50mm）を使用し、45~60度の角度で打ってください。
- 5、釘頭はポンチ等で完全に締め付けてください。
- 6、ステープルの場合も45度の角度でフローリングガイドを使用しながら施工してください。
- 7、施工中に割れ、欠けが起こる場合は下穴をあけて釘打ちしてください。  
なお、堅木ほど割れが生じます。
- 8、樹種、又同じ樹種でもフローリングの硬さのバラツキはありますから、エアーの調整か、下穴をあけての施工をお願いいたします。
- 9、2枚目からのフローリングの隙間の乾燥時は0.3mm位あけて施工してください。  
突きつけて施工すると湿気を含んだ場合突き上げる可能性があります。
- 10、最終の貼り終わりは釘か接着剤で固定してください。



スラブに直接合板下地を造る



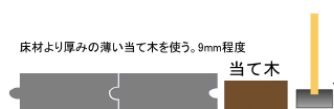
釘の角度は40~60度ぐらいで施工してください。



幅木を使用しない場合

## 1 1、施工時の注意事項

### 1、正常な施工方法



フローリングより薄い当て木を使用

### 2、駄目な施工方法



フローリングより厚い当て木を使用



フローリングより厚い当て木を使用

## 4、施工完了後

- 1、養生シートを敷き、床用養生テープで止めその上にダンボールや合板を敷いて養生する。
- 2、養生テープは接着が弱い青いテープを使用してください。長時間接着を続けると変色又はフローリング表面に糊が付きますので、時々テープをはがしてください。
- 3、貼った後の養生テープの上に物を置いたり足で踏まないで下さい。
- 4、室内の換気に十分にとってください、特に夏場の湿気・温度は十分に注意してください。

## 5、床暖房について

- 1、床暖でご利用される場合は表面温度を27℃以下として下さい。
- 2、部分的に温度が高くなるようなところへの使用は避けてください。
- 3、床暖房が施工された部分の表面積を完全に覆ってしまうような場合は、その部分だけ温度が上がりフローリングにダメージを与える原因となりますのでご注意ください。
- 4、カーペット・ラグ・布団等で長時間フローリングを覆わないで下さい。
- 5、温水等の床暖房を行なう場合は、必ずフローリングの下に合板を敷いて温水パイプが直接フローリングに当たらないようにしてください。
- 6、床暖房対応品に付いては、床暖房に使用した商品の保障をするものではありません。

## 5、保管と注意

- 1、水がかかりやすい場所、湿気の多い場所、直射日光が当たりやすい場所での保管は裂けてください。
- 2、保管には水平な場所です、同じ大きさのリングを3本使用してください。
- 3、施工場所の条件は全て違いますので、施工前に開封して現場の気候に合わせてください。
- 4、フローリングの上に重量物を置く場合は、根太間隔を狭くする等の補強を行なってください。
- 5、下地合板の接合部とフローリングの接合部が重ならないようにしてください。

## 6、注意事項

- 1、この施工マニュアルは一般的な施工方法であり、地域により気象条件が異なりますので、施工者責任において施工をお願いいたします。
- 2、施工上の不備に対して、弊社は責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 3、無垢材のため施工後の割れ・変色・反り・収縮及び経年変化についての苦情・返品・交換は出来ませんのでご了承ください。
- 4、施工中・施工後直ぐの割れ・変色・反り・収縮については、必ず画像をお送りください。
- 5、メンテナンス方法につきましては、弊社ホームページ「施工に関する資料」に記載しております。後メンテナンス方法が必要な方は担当まで、お申し付けください。
- 6、表面の色等については自然素材を使用のため全ての色・模様が違いますので、使いまわしをお願いいたします。
- 7、商品クレームについて。
  - 1、自然素材を使用した、手作り商品（工業製作品でい）のため、商品のバラツキがありますので、色・模様の違いは免責となります。
  - 2、商品に付いてのクレームはまず、画像をお送りください。画像をみて商品不備の場合には代替商品をお送りいたします。工事等が発生する場合は、お客様の負担をお願いいたします。
  - 3、商品のクレームに付いては納品後、1年以内に連絡をお願いいたします。
  - 4、床暖房対応品に付いては、床暖房に使用した商品の保障をするものではありません。